

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公表番号】特表2010-525600(P2010-525600A)

【公表日】平成22年7月22日(2010.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-029

【出願番号】特願2010-504929(P2010-504929)

【国際特許分類】

H 01 F	19/00	(2006.01)
H 02 M	7/48	(2007.01)
H 01 F	17/00	(2006.01)
H 01 F	17/04	(2006.01)
H 01 F	27/36	(2006.01)
H 01 F	27/08	(2006.01)
H 01 F	27/28	(2006.01)
H 05 K	9/00	(2006.01)

【F I】

H 01 F	19/00	Z
H 02 M	7/48	Z
H 01 F	17/00	A
H 01 F	17/04	
H 01 F	27/36	A
H 01 F	15/06	
H 01 F	27/28	K
H 05 K	9/00	T

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月5日(2011.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一次的信号を二次的信号に変換する変換器であって、当該変換器は、前記一次的信号を受け取る一次部分と、前記二次的信号を供給する二次部分とを含んでおり、前記一次部分および前記二次部分は、それぞれ少なくとも1つの基板を含んでおり、各基板は、少なくとも1巻きの巻き線の少なくとも一部を含んでおり、2つの隣接する基板間の距離が、ゼロよりも大きく、前記一次部分および前記二次部分の一方が、少なくとも第1および第2および第3の基板を含んでおり、前記一次部分および前記二次部分の他方が、少なくとも第4および第5の基板を含んでおり、前記第4の基板の少なくとも一部が、前記第1および第2の基板の間に配されており、前記第5の基板の少なくとも一部が、前記第2および第3の基板の間に配されており、前記第1および第2の基板の間の距離が、前記第2および第3の基板の間の距離よりも小さいことを特徴とする変換器。

【請求項2】

前記第1および第4の基板の間の距離が、前記第4および第2の基板の間の距離よりも小さいことを特徴とする請求項1記載の変換器。

【請求項3】

前記第4および第2の基板の間の距離が、前記第2および第5の基板の間の距離よりも小さく、かつ前記第2および第5の基板の間の距離が、前記第5および第3の基板の間の距離よりも小さいことを特徴とする請求項2記載の変換器。

【請求項4】

前記第1および第2および第3の基板の前記巻き線が、互いに直列接続されており、前記第4および第5の基板の前記巻き線が、互いに直列接続されていることを特徴とする請求項1記載の変換器。

【請求項5】

前記第1および第4の基板の少なくとも一方の1点が、接地点であることを特徴とする請求項4記載の変換器。

【請求項6】

当該変換器がさらに、2つの外側脚部と1つの内側脚部と有するコアを含み、前記基板は、実質的に平行かつ／または実質的に平面状のプリント回路基板であり、前記巻き線は、前記プリント回路基板上のプリントであって、前記内側脚部を包囲し、かつ前記外側脚部により包囲されていることを特徴とする請求項1記載の変換器。

【請求項7】

当該変換器には、熱伝導性かつ電圧絶縁性の樹脂が含浸させられていることを特徴とする請求項1記載の変換器。

【請求項8】

前記基板に対する電磁妨害シールドおよびヒートシンクとして作用する、アルミニウム製コンテナを更に含んでいることを特徴とする請求項1記載の変換器。

【請求項9】

請求項1記載の変換器を含むデバイスであって、前記一次的信号を生成するソース、および／または前記二次的信号を受け取る負荷を、さらに含んでいることを特徴とするデバイス。

【請求項10】

一次的信号を二次的信号に変換するための変換器の生産方法であって、当該変換器は、前記一次的信号を受け取る一次部分と、前記二次的信号を供給する二次部分とを含んでおり、前記一次部分および前記二次部分は、それぞれ少なくとも1つの基板を含んでおり、各基板は、少なくとも1巻きの巻き線の少なくとも一部を含んでおり、当該生産方法は、2つの隣接する基板を、互いに前記距離をおいて取り付ける工程を含んでおり、前記一次部分および前記二次部分の一方が、少なくとも第1および第2および第3の基板を含んでおり、前記一次部分および前記二次部分の他方が、少なくとも第4および第5の基板を含んでおり、前記第4の基板の少なくとも一部が、前記第1および第2の基板の間に配されており、前記第5の基板の少なくとも一部が、前記第2および第3の基板の間に配されており、前記第1および第2の基板の間の距離が、前記第2および第3の基板の間の距離よりも小さいことを特徴とする生産方法。